

第 7 期北塩原村障がい福祉計画及び第 3 期北塩原村障がい児福祉計画策定に係るアンケート調査（令和 5 年 9 月実施）

◆自由記述

No.	性別	年齢	手帳の種類			内容	意見	令和 6 年度	令和 7 年度	方向性
			身体	療育	精神					
1	女性	18歳以下		○		教育環境	自分で、交通機関に乗る事が出来ない人を、通院や通学などで送迎する時などのガソリン代の助成が欲しい。特別支援学校に通うのが本人にとって良いとは分っているが、送迎を毎日 4 時間 160km 運転するのが、本当に大変です。なので村内でその教育が受けられることを願います。インクルーシブ教育を考えて下さい。	○関係機関・保護者による就学支援に向けた協議 ○障害児通所支援事業(交通費の一部支援)(R6 創設) ○医療的ケア児の受入体制整備・幼稚園(R6 対応)	○医療的ケア児の受入体制整備・学童保育(R7 対応) ○医療的ケアサポート会議 ○猪苗代支援学校への通学支援（教育委員会）	【対応中】
2	男性	30代		○		高齢期等の支援	自宅での暮らしが出来ている間は、サポートでもほぼ大丈夫だと考えられるが、その後年を重ねる毎に、一人での生活をサポートするだけでは、不十分になる。 バックアップ体制が必要。 ショートの利用、施設への入居など。 スタッフの人手不足など。	○相談支援事業所(業務委託)との連携による相談対応	○同左	【対応中】
3	男性	40代			○	障がいへの理解	障がいを抱えた方がよりよく過ごせる社会とそれ以前に障がい者に対する理解がもっと社会に広がって行けば良いと思います。	○障がい者計画等に基づく施策の推進・共生社会の実現	○広報・啓発活動の充実	【対応中】

No.	性別	年齢	手帳の種類			内容	意見	令和 6 年度	令和 7 年度	方向性
			身体	療育	精神					
4	男性	40代			○	交通支援	バス回数券を自分で購入し、お金が戻ってくるシステムが理解できない。なんの為に手帳があるのか？手帳を提示して乗り降りできるシステムにすればいいだけの事。通院の際にお金がなく、何度も苛立ちを感じた。手帳を持っている者がなぜ更に不満不便を感じなければいけないのか。今回のアンケートを機に改善を願う。	○村民向け路線バスICカード事業(R6創設) ・村内走行路線(喜多方－裏磐梯、猪苗代－裏磐梯)の無料化(現物給付) ※償還払い方式となった理由は生活路線バス運行事業者の撤退により余儀なくされたもの。	○同左	【対応済】
5	女性	50代	○			介護支援	在宅重度障害者対策事業給付券については、(1)のねたきり老人等の区分をもっと幅広く、常時必要な状況の方への支援も考えて欲しい。	○要件を拡大(R6改正) ・要介護4・5の方に見直し ・在宅の方に加え、施設入所、入院の方も対象とした。 ・非課税者の方は4,000円/月 ・非課税世帯の方は5,000円/月	○同左 ○新規支給決定者1名	【対応済】
6	女性	60代			○	その他	スーパー、病院、その他のようじタクシー代がかかり、年金だけではくらしにくい。物価もあがり、この先どうやって生きていけばいいのか？とても不安。村長が変わっても北塩原は何も変わらない。そして、何もかも不便。いずれは、生きる所を探すつもり。ここにはいたくない。生きてると、じかくがしない。年金の少ない人には支援してもらいたい。	○生活困窮にかかる相談対応については、社会福祉協議会と連携し対応。 ○高齢者支援策として、「高齢者サービスの手引き」を作成し、全戸配布。(R6から実施)	○同左 ○高齢者支援策として、「高齢者サービスの手引き」を作成し、全戸配布。(R7・8も実施)	【個別対応中】
7	男性	60代	○			医療費	私は人口透析を始めて11年が過ぎました。その間は役場の方々には、大変御世話になりました。	○人工透析交通費支援事業 ○医療保険(高額療養費) ○重度心身障害者医療費助成(R5から現物給付化※窓口支払なし)	○同左	【対応済】

No.	性別	年齢	手帳の種類			内容	意見	令和6年度	令和7年度	方向性
			身体	療育	精神					
8	男性	60代	○			交通支援	周辺に大きな病院がないために、他の地域へ通院するので交通費の支援は絶対に必要。	○村民向け路線バスICカード事業(R6創設)【再掲】 ・村内走行路線(喜多方－裏磐梯、猪苗代－裏磐梯)の無料化(現物給付)	○同左	○同左
9	女性	60代	○			トイレ	役場本庁舎の多目的トイレに左つかまり立トイレがない。コロナワクチン接種時、トイレ行くのにダイユーエイトまで行った。人によっては、右が不自由、左が不自由があります。	○庁内情報共有 ○状況を精査の上、対応策等について検討する。	○予算編成の時期に合わせ、庁内に向けて協力を呼びかける。(R8)	【検討中】
10	女性	70歳以上	○			交通支援	私は病院に通うにも車の運転が出来なく今は主人の車で行くのですが、その後は運転手が居なくなれば足腰が悪いため歩くのにも大変ですし、私としては交通の便を考えてほしいですネ。ある町では、年とった方達にそういう事を便利しているみたい。北塩原から喜多方～若松間は大変です。年のとった方をもっとめんどろ見て下さい。	○北塩原村地域公共交通計画(R7～R11)において、村民生活を支える移動利便性の向上等について検討する方針。 ○インフォーマルサービス(家族、近所、地域社会、NPOボランティア等が行う援助活動)等による支え合い体制整備の検討。	○同左	【対応中】
11	女性	70歳以上	○			その他	物価高で生活が心配である。	○生活困窮にかかる相談対応については、社会福祉協議会と連携し対応。 【再掲】 ○高齢者支援策として、「高齢者サービスの手引き」を作成し、全戸配布。(R6から実施)【再掲】	○同左 ○高齢者支援策として、「高齢者サービスの手引き」を作成し、全戸配布。(R7・8も実施)	【個別対応】

No.	性別	年齢	手帳の種類			内容	意見	令和 6 年度	令和 7 年度	方向性
			身体	療育	精神					
12	女性	70歳以上	○			その他	私は呼吸機能障害なので、人について歩くのもままなりません。ただ自分のペース（そろりそろり）ならあるけます。だから、ゆっくりと自分の事は出来ると思ってます。自分で（ガンバレガンバレ）と思って走っています。今83才ですから今何年生きる事が出来るのかガンバルつもりです。	○高齢者支援策として、「高齢者サービスの手引き」を作成し、全戸配布。(R6から実施)【再掲】	○同左	【個別相談対応】
13	男性	70歳以上	○			その他	職員数が少ないため、やむを得ないことかも知れないが、このようなアンケートではなく、直接本人と会い要望をきくだけでなく、実態を自分の目で視、身体で感じないと立派な計画も中味のないものになってしまう。合併しなかったメリットをもっと生かすべき。	○障がい者自立支援協議会 ・障がい当事者等の方への委嘱 ・委員の公募(R6応募なし) ○身体障害者福祉会活動の支援 ○障がい福祉窓口(電話含む)対応、窓口におけるサービス手続き支援	○同左	【対応中】
14	男性	70歳以上				その他	実態のハアク。	○社会福祉協議会との連携による対応 ○パブリックコメント(意見公募)の実施 ・計画策定時(令和6年2月)に実施 ・意見なし(0件) ○障がい者自立支援協議会【再掲】 ・障がい当事者等の方への委嘱 ・委員の公募(R6応募なし) ○身体障害者福祉会活動の支援【再掲】 ○障がい福祉窓口(電話含む)対応、窓口におけるサービス手続き支援【再掲】	○アンケート調査(R8) ○パブリックコメントの実施(R8)	【対応中】